



45th
Make Next Standard.
T.S.C.

鳥取県東部中小企業青年中央会
会報

大空

【サブテーマ】
～動き考え歩みを記す～

2020年1月発行 N.193

発行人:吉田 雅之(第45期会長)
編集責任者:楠 光裕(ピンチをチャンスに変える委員会)
編集委員会:ピンチをチャンスに変える委員会



鳥取県東部中小企業青年中央会

- 綱 一、われわれは自己の研鑽に努め、英知を養う。
 一、われわれは社会に奉仕し、お互いの友愛を深める。
 領 一、われわれは団結して中小企業の発展を図る。

URL <http://www.tsc21.gr.jp/>

E-mail tsc@tsc21.gr.jp

FB <https://www.facebook.com/east.chuoukai/>



会長挨拶

第45期会長 吉田 雅之



皆さんこんばんは!新たな元号としてスタートした令和も2年目を迎えました。昭和天皇が崩御された1989年。60年以上の歴史を築いた昭和から平成を迎えた時は、「元号が変わる」「昭和が終わる」という予期せぬ出来事に少しばかりの戸惑いを感じたことを今でも覚えています。しかしながら上皇さまが生前退位をご決断されたこともあり新時代を迎える準備の時間があったことから、令和という元号が驚くほど素早く世間に浸透している気がします。令和時代が初めて迎える新年にあたり、今まで以上により一層飛躍の年にするのを会員の皆さんにお約束したいと思います。

1月の臨時総会で松島祐一氏が次年度会長に承認されました。おめでとうございます。半年後にはスタートする第46期も松島会長を中心とし鳥取県で1番魅力のある青年経済団体であり続けたいと願っています。

挑戦を掲げた今年度。歴史を知り、守るべき文化を守り、当たり前を取り払い、可能性や選択肢を増やす。すべての挑戦に絡んでくる「リスク」や「リターン」には、時代の空気が大きく関係していて、否定されようものなら一斉に潰されてしまう時代です。「自分より劣る人」を探し、場合によっては成功者の足を引っ張って「自分より劣る人」を作り出し、「この人よりはまだまだだ」という安心を求める環境が広がっているように感じます。極めて挑戦しづらい世の中にはなりましたが、「挑戦者にとって不遇の時代か?」と問われれば、『希少価値』の観点から見ると、今ほど挑戦に価値がある時代は他に見当たりません。令和の時代に生き残るためのヒントは「価値の見えづらい挑戦」を行い、後に得られる大きな結果を信じ抜き、歩み続けることが大切だと思います。今年度残り半分となりましたが、皆さんと一緒に様々な挑戦を続けていき、名実ともに誇れる青年中央会を創造していきたいと思えます。

11月例会

我、この道をゆく委員会 委員長 木村 竜也

11月例会は、「我、仲間の知識を活かして自分自身を見つめ直す」と題し、昨年11月21日(木)、パレットとっとり市民交流ホールにて開催しました。

一度しかない人生を、皆さんはどのような一生にしたいと考えておられるでしょうか。物事に終わりがあるように、我々の人生もまた限りがあります。そんな限られた時間の中で、得られる知識や経験、自分一人が見ることのできる世界も非常に限定されます。おのずと視野も狭くなり、知りうる選択肢も限られます。夢を抱き、目的を持って、人生目標という高みに挑むためには、様々な知識を吸収し、視野を広く持つことも大切な要素の一つです。

本例会では、進行役・ファシリテーターとして、パーソルキャリア株式会社の三石原土氏をお招きし、ライフチャートを使用した人生の振り返りと、その結果を用いて、タニモクという他者の知識や視点を活かし、自分自身を見つめ直すグループワークを行ないました。

普段、仕事や私生活など目の前の事柄に忙殺されるあまり、立ち止まって人生について考える機会はあまり多くないかもしれません。青年中央会は、様々な企業や業種の経営者や経営幹部が在籍し、共に自己研鑽に励んでいます。そこには会員の数だけ、価値観があり、知識や経験があります。そんな環境を最大限に活かし、仲間の視点を借りて、あらためて自分の人生について考える時間を共有しました。

会員の皆様にとって、少しでも有意義な時間となったのなら幸いです。



クローズアップ副委員長

今年度半年間を振り返って

Mind Revolution委員会 副委員長

西原 直美



今年度半年を振り返って、と言うよりは、もう半年経ってしまったのだという反省が正直な気持ちです。

委員会が始まり、すぐに担当例会を迎え、あっという間に半年経ってしまいました。吉田会長からせつかく頂いた機会をもっと形に残すべく、油谷委員長の想いをもっと実現出来るよう、委員会メンバーの協力も得て、最高の委員会を作りたいと思います。頑張りまーす!!

ピンチをチャンスに変える委員会 副委員長

小林 浩



副委員長として今年度が始まり9月手作り例会を担当して、例会運営の難しさ大変さを実感しそれと同時に委員会メンバーで作り上げる団結感を味わうことが

できました。現時点では力不足を痛感しつつも、ただ自分の能力以上の事ができるはずもなく割り切って自分らしさを出していければと思っています。次は6月の卒業例会担当、今後さらに委員会一丸を目指し粉骨砕身の気持ちで頑張りたいです。

我、この道をゆく委員会 副委員長

松島 慎悟



皆様、こんにちは!我、この道をゆく委員会の副委員長を務めさせて頂いています松島慎悟です。拝命当初、経験の乏しい私で大丈夫だろうかと不安もありまし

たが委員会のメンバー、役員の方々、会員の皆様の協力があってなんとかやってきました。

今年度も半分終わりましたが、当委員会の活動テーマである人生観を養いつつ楽しく学んでいければと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

即断即決委員会 副委員長

安引 浩一



皆様、こんにちは。即断即決委員会の安引です。副委員長として今年度半年間を振り返り、感じたことは、今までの役員の方に対する「感謝」です。一般会員として過

ごしていた時に比べ、責任感というものを一層感じながら、委員長を支え、委員会活動を円滑に行われる様、様々な事柄を勉強させてもらいながら活動していきたいと感じています。残り半年間、至らない点もありますがよろしくお願ひします。

プロアクティブ委員会 副委員長

高橋 央



「全力」と「行動」。言うのは誰でも出来るが実行は難しい。副委員長として掲げたテーマ「全力」。当委員会のテーマ「行動」。はたしてそれが出来たのか?振り返ると

程遠い結果。経営者においては過程ではなく結果が全て。お前の「全力」とはこんなものか?結果が出せてない自分に問う。あるOBが「失敗してもOK」と言っておられました。上半期は失敗でも下半期はアキラ100%で…。

CA委員会 副委員長

宮田 文雄



私は半期副委員長という役をさせて頂き自分を変えるぞと言う気持ちと、不安しか無かったのを覚えています。

自分なりにやってきて委員会メンバーに指摘、助言して頂き少しずつ成長出来ているのではないかなと思っています。

後半期委員長、委員会メンバーに迷惑をかけるかもしれませんが頑張っていきたいと思っています。



令和元年12月19日(木)に12月例会を開催致しました。
当委員会は「高みに挑む行動力」をテーマに、人が行動力を向上させる為に何が必要か?を委員会活動を通じ学んでおります。人が行動を起こす時、自身の持っている“強み”が発揮され、逆に弱みの部分は行動力を低下させる要因となります。相反した強みと弱みをいかに仕事やプライベートで活かし行動する考え方を12月例会で体現しようと思いました。

12月例会は第1部手作り例会、第2部忘年例会で開催致しました。令和初の12月例会を実施するに当たり、昨年度素晴らしい12月例会を開催された想いを受継ぎ、更に高みに挑む12月例会を開催しよう!と委員会メンバーと団結して準備に取り掛りました。

第1部手作り例会は、「強みを知り、弱みを活かす行動力」をテーマに、自己診断シートを使用し自身の4つに分けた強みタイプを理解し、自身の逆のタイプ(弱み)に向けて“卒業旅行ご招待”のタイトルの元、招待状を作成しタイプ毎にプレゼンを実施して頂きました。

第2部は、「高みに挑む仲間づくり」のテーマを掲げ、最高の仲間と本音で語り合い、最高の仲間と本気で遊ぶ忘年例会を開催致しました。どちらかと言えば、忘年例会の方が準備時間を多く費やした事は良い思い出です。

12月例会に当たり多くの方々にご協力を頂きました。この場を借りて改めて御礼申し上げます。そしてプロアクティブ委員会メンバーの皆様、最高の例会を作って頂き有難う御座いました!

♥女性会員10人が選ぶ男性会員ベスト5!!♠

あなたが上司にしたい男性会員は?

もうすぐバレンタインですね!という事で、青年中央会での姿をよく知る女性会員10名にこんなアンケートしちゃいました。

集計方法

女性会員10名にベスト3を答えていただき、1位3点:2位2点:3位1点として集計しました。同点の場合は、より高い順位に多く入っている方を上位としています。

結果発表!

- 〈第1位〉 茶谷直前会長
- 〈第2位〉 吉田会長
- 〈第3位〉 福田会員
- 〈第4位〉 大谷会員
- 〈第5位〉 工藤副会長

BAR虹 砂原会員

おすすめ ワイン セクション



体験記

こちらのお店のワインは全て至極のナチュラル!気持ち良く酔っちゃいました!



シャルドネヌーヴォー2019 (白泡/フランス)

日本人の女性醸造家が手掛ける珍しい白の新酒。飲みやすい、香りがすごくフルーティ。



プティシラー12 (赤/イスラエル)

懐かしい木の実のようなスパイシーで濃厚な果実味。渋みがかかり強い。



コート・デュ・ジュラ・シャルドネ

(白/フランス)

濃厚なシャルドネ。樽香ブランデーっぽい。



ファビュラス/フェチェルトペコリーノ18

(白/イタリア)

土着の品種。酸味フルーティ。



カバイ・シビピノ2015

(オレンジ/スロヴェニア)

土着の品種シビピノ。濃厚な皮の醸し。

鳥取県中小企業中央会親睦事業

県出向理事 藤原 正実



今年度の鳥取県中小企業青年中央会の親睦事業はBBQを懇親会に据え、それに繋がる親睦事業として東浜海岸野外施設場で竹食器作り体験を行いました。各地区の垣根を越えたグループワークで竹を加工し、BBQに使う食器を作る『手作りBBQ』を通して、今年度の林県会長が掲げるテーマ『共創』を体現し、親睦を図るのを目的に企画いたしました。

当日は心配された天候や、怪我等の大きな問題もなく、中々会うことが出来ない他地区の会員の方々とも交流の輪を広げ、楽しんでいただけた様に思います。東部・中部・西部と、普段は別々に活動している我々ですが、同じ綱領の下に集い、志を共にする仲間であると考えます。この度の県事業で、東部地区だけでは無い仲間の輪と、中央会の魅力は県青中全てに開けている事を再発見していただき、引き続き県事業へのご理解とご協力を頂けたらと思います。

告知 湖山池フェスティバル

実行委員長 田中 雄之



令和2年4月19日(日)、鳥取市桂見の湖山池オアシスパークにて、「第17回湖山池フェスティバル」(旧フラワーフェスティバル)を開催いたします。第1回から続く「自然や人とふれあうイベント」とおして、日本一の湖山池を、市民の憩いの場にしたい」というコンセプトを継承し、来場者やこのイベントに関わるすべての方々に、湖山池の大切さ、自然の素晴らしさ、当会の魅力を感じていただきたいと思っております。

今年も、来場者の皆様の興味を引き付けるステージ、湖山池の自然の中で楽しく食事をとっていただく屋台村、湖山池の魅力伝える湖山池ブース等々、関わるすべての方々が楽しい一日を過ごせるよう、実行委員一同、取り組んでおります。また、体験コーナーでは、各委員会企画した、これまでにない会員企業の連携や新たな発案のもと、他にはない体験コーナーに取り組んでおります。

平成14年から続く当イベント、回を重ねるごとに進化してきました。今年度も名称新たに、高みに挑み、会員一丸で楽しいイベントを用意してお待ちしておりますので是非ご来場ください。



同好会報告:サッカー

TSC FC 中村 剛

令和元年11月3日に殿ダム記念広場にて「第3回三青協サッカー交流戦」と、11月17日に河原総合体育館にて「第3回ホルモンズ エンジョイフットサル フェスティバル」に参加しました!おしくも優勝を逃しましたが、次回は優勝目指し練習を重ねたいと思います!新入部員も絶賛募集中です!!

新入会員紹介

11月 植田 広夢氏【有限会社 村島工業 常務取締役】CA委員会所属
11月 西田 隆氏【株式会社 プリアデス 店長】ピンチをチャンスに変える委員会所属
11月 西尾 学氏【日ノ丸産業株式会社 鳥取支店LPガス課係長】プロアクティブ委員会所属

12月 西原 徹氏【株式会社 NEXT MOTION 代表取締役社長】Mind Revolution委員会所属
12月 阿部 秀輝氏【株式会社 Magic Plus 取締役副社長】我、この道をゆく委員会所属
12月 古川 昌江氏【SNACK URU 代表】CA委員会所属

新社屋落成/移転/開店

11月 西田 誠一委員長【株式会社 アクシス】TIA KIDS/トリビズ開設
11月 鈴木 丈夫委員長【株式会社 オールラウンド】やきとり家 すみれ開店
11月 高橋 央副委員長【株式会社 Route-A】本社移転
11月 大谷 拓也会員【株式会社 相互物産】本社新築

11月 岡 大輔専務理事【有限会社 エーアンドビー】麺屋 田所商店開店
12月 西原 泰仁県出向監事【大照建工 株式会社】本社新築移転
12月 山根 久承会員【株式会社 北旺鉄建】本社移転

Information

編集後記

明けましておめでとうございます!いよいよオリンピックイヤーです。来てみれば早いものですね。どんな1年になるのか、どんな1年にするのかは自分次第!頑張ります!